

農林水産商工常任委員会資料

(平成30年7月3日)

項目	ページ
1 とっとりインターンシップフェスティバルの開催について	
	【雇用政策課】…………… 1

商工労働部

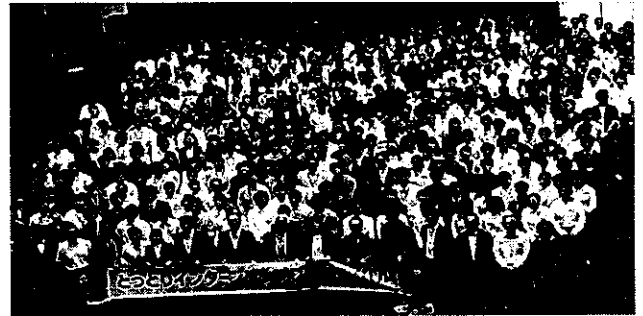
とっとりインターンシップフェスティバルの開催について

平成30年7月3日
雇用人材局雇用政策課

高校卒業後、進学・就職を機に若者が県外に流出している現状から、学生に県内企業の魅力を知ってもらい、インターンシップへの参加機運を高めるため、昨年度に引き続きインターンシップフェスティバルを開催しました。

1 とっとりインターンシップフェスティバル

- (1) 日時 平成30年6月23日(土) 午後1時～5時
- (2) 場所 鳥取県立鳥取産業体育館(鳥取市天神町50-2)
- (3) 参加学生数 391名 ※6/25時点各大学からの報告数
 (鳥取大学203名、公立鳥取環境大学121名、
鳥取短期大学22名、米子工業高等専門学校3名、
日本海情報ビジネス専門学校12名、県外大学等30名)
- (4) 参加企業数 70社
 (うち長期有償型登録企業:15社
 ※長期有償型のプログラム例:着地型旅行の商品造成、
センサの試作等
 うち外国人留学生受入可能企業:23社)



学生の来場数が多く、学生に企業情報を直接伝える場を提供する催しとして効果的だった。多数の鳥取の企業と直接触れ合う機会を提供することでインターンシップへの参加機運が醸成された。

(5) 内容

【学生向け企画】

○トークショー「インターンシップ活用術 ～学生 version～」

企業	登壇者	登壇者コメント
(株)アクセス	代表取締役 坂本 哲	ここ数年、インターンシップでは会社の雰囲気を感じてもらおうことを大事にしており、実際入社につながるケースが増えてきた。
(有)ひよこカンパニー	代表取締役 小原 利一郎	インターンシップは学生の時しかできないもの。参加することで自分の将来が見えてくるなど得られるものは大きいのでこのチャンスをぜひ生かしてほしい。
(株)さんれいフーズ	常務取締役 島山 広幸	インターンシップはいろんな出会いの場。最初から間口を狭めずに自分の感性を大事にしてほしい。
(株)明治製作所	製造部 青戸 智子	会社の中との関わりをつくるというのがインターンシップならではのメリット。自分もインターンシップに行きここで一緒に働きたいと思った結果、現在のところに就職した。

○企業からのメッセージ(長期・有償型インターンシップのPR) 流通(株) 代表取締役 江原 剛 氏

○参加企業ごとの個別説明(ブース形式で、企業概要及び実習内容を説明)

【企業向け企画】

○セミナー「インターンシップ活用術 ～企業 version～」

講師:マイナビパートナー講師 田和尙久 氏 / 内容:インターンシッププログラムの策定事例 等

《参加学生の主な感想》

- ・直接話が聞け、よりインターンシップに興味を持てた。
- ・多くの企業の話聞くことで、今後の目標が明確化できた。
- ・鳥取にも、こんなにいろいろな企業があると分かり、良かった。
- ・県外大学生で、鳥取の企業を知らなかったが、鳥取に魅力的な企業があることを知ることができた。

《参加企業の主な感想》

- ・積極的な質問をする学生、うなずきながら熱心に聞く学生に出会えたので、インターンシップにつなげたい。
- ・一人ひとりの学生と、インターンシップや仕事をイメージしながら話げできた。
- ・合同企業説明会は学生が減っている中、インターンシップ体験を通じて就職活動をしていることを強く感じた。
- ・学生がもっと多くのブースを回れるようにしてほしい。

2 今後の予定

- 6月末 / 1次募集締め切り(7月13日より2次募集開始)
- 7月中旬～9月下旬 / 夏季インターンシップ実施
- 11月中旬 / 春季インターンシップの合同企業説明会開催
- 2～3月 / 春季インターンシップ実施

<参考:とっとりインターンシップ参加者数及び県内就職者数の推移>

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
参加学生数	129名	162名	248名	382名
参加学生の県内就職者数	38名	47名	71名	H31.3卒業予定
うちインターンシップ先	1名	7名	13名	-
受入企業数	55社	58社	74社	103社
登録企業数	67社	116社	135社	158社

※H30年度の
夏季インターンシップ
登録企業157社
うち、
長期有償型24社
外国人受入53社